

研究内容および事業目的

1. 竹を利用した集成材製造ならびに建材(集成材)の規格化の研究および事業化
2. 竹の加工時に産出される副産物の畜産業向けの製品(飼料等)開発
3. 竹の加工時に産出される副産物の農業向けの製品(液肥・肥料等)開発
4. 竹の加工時に産出される副産物の舗装用材の製品化の研究
5. 竹の成分および繊維等を利用した新素材の研究
6. 竹の成分を利用した製品(シリカ等)の製造ならびに製品化の研究
7. 未利用の森林資源としての竹の有効活用による新産業の創出に関する研究
8. 産・官・学の連携による竹資源の有効活用と各種防災対策の研究
9. 全国に広がる放置竹林の管理竹林化と管理方法の研究
10. 管理竹林における筍の産出と管理形態の研究
11. 上記各種研究による特許等の取得とその実施および管理
12. 研究成果の啓蒙による政策の提言
13. 上記研究成果による製造設備ならびに製品の販売および事業化
14. 上記目的に付随するもしくは関連する研究および事業に関するコンサル業務